

平成28年9月16日

報道関係各位

心のふるさと交流事業市長報告会

宮城県南三陸町へ中学生を派遣し、東日本大震災被災地でのボランティア活動や復興支援を行うことにより、本人や本市の将来について考える契機とするとともに、未来を担う人材を育成することを目的に下記のとおり開催しました「心のふるさと交流事業」の市長報告会を開催します。

記

- 1 と き 9月20日(火) 16:00~16:30
- 2 ところ 西有家庁舎2階応接室
- 3 出席者 市長、教育長、参加代表生徒 ほか

平成28年度心のふるさと交流事業概要

1 目的

中学生を派遣し、東日本大震災被災地でのボランティア活動や復興支援を行うことにより、本人や本市の将来について考える契機とするとともに、未来を担う人材を育成する。

- (1) 東日本大震災で甚大な被害を受けた宮城県南三陸町へのボランティア支援
- (2) 被災地の状況や復興の過程を体験する
- (3) 南三陸町の子どもたちとの心の交流
- (4) 将来を担う人材の育成

2 開催期間 8月23日(火)~27日(土) 4泊5日

3 参加者 南島原市内中学2・3年生 27名

担当部署	教育委員会生涯学習課	担当者	小谷 和也
直通	050-3381-5082	E mail	gakushuu@city.minamishimabara.lg.jp
詳しくは 	検索ワード		南島原市
担当者 連絡先			

平成28年度 心のふるさと交流事業

主な活動内容

(1) 災害学習



事前研修会 (8/9)

講話 1 雲仙普賢岳災害について

講話 2 南島原市の災害と南三陸町



被災地視察 (8/25) 南三陸町歌津地区

(2) ボランティア活動



畑の草取り活動 (8/24) 南三陸町中瀬地区

(3) 被災地の状況や復興過程を体験



復興まちづくりの説明を受ける (8/25)

(4) 交流活動



中瀬地区仮設住宅の方との交流 (8/24)



志津川中学校生徒会との交流 (8/24)



民泊体験交流 (8/25) 南三陸町入谷地区